

## 都市を感じる ~ものづくりの歩みを発見~

### ③ 歌島橋交差点 (C-2)



国道2号線・府道・市道が交差する5差路で、かつては大阪の中でも主要渋滞ポイントに挙げられていたため、交通渋滞の緩和や沿道環境の改善をめざして地下横断歩道が設置されました。地下にJR「御幣島駅」が立地し、周辺には特徴的な外観を持つ区役所・図書館等の複合施設があります。

(●御幣島1、2丁目、千舟1、2丁目)

### ④ スモカ歯磨株式会社 本社 (C-2)



大正14年(1925)タバコのヤニとりに特化した歯磨きを、寿屋(現サントリー株式会社)で創製し発売。赤い瓦屋根にクリーム色をした壁を持つ洋館仕立ての本社は、移転当時の昭和11年(1936)築です。(●御幣島1-3-9)

### ⑤ 江崎記念館 (C-2)



江崎グリコ株式会社の企業ミュージアムで昭和47年(1972)、グリコ創立50周年記念事業の一環として設立されました。館内には創業者江崎利一氏ゆかりの品々をはじめグリコのおもちゃなど社史資料を展示しています。(●歌島4-6-5)

見学について(入館料:無料)  
 ●見 学 日／月～金曜日(要予約)、第1・3土曜日(予約不要)  
 ●開館時間／10:00～16:00(最終入館時間15:30)  
 ●休 館 日／第2・4・5土曜・日曜・祝日・盆休み \*5月第1土曜は休館  
 ●予約・問合せ／江崎記念館(歌島4-6-5) 電話6477-8257

### ⑩ 大和田住吉神社 (B-2)



承和9年(842)に創建されたと伝えられています。明治になり、濱の宮八幡神社・出来島皇大神宮・稻荷社を、昭和37年(1962)に金毘羅神社を合祀しました。境内には判官松(ほうがんまつ)の碑や新千船橋の親柱があります。

(●大和田5-20-20)

### ⑪ 五社神社 (B-2)



元禄元年(1688)中島新田が開発された時に創建されました。京都の人によって開発されたためか、西淀川区内では珍しく住吉大神以外の神々を勧請されています。

(●中島1-2-8)

## 水辺に親しむ ~足をのばして、潤いの空間へ~

### ⑥ 矢倉緑地 (A-2)



#### 区民がすすめる ここがイチオシ!

- 潮風を感じられ、すがすがしい
- 見晴らしがよくて気持ちよい
- 子どもとカニやエビを探りにいく

市内では珍しくコンクリート護岸のない海面と接する公園で、荒磯自然護岸や水に触れ合うことができる潮だまりがあります。周辺は、渡り鳥の滞留地になっており、公園内の野鳥観察所から、カルガモやユリカモメなどが観察できます。(●西島2-1)

### ⑦ 矢倉緑地から望む阪神高速 (A-2)



関西国際空港から明石海峡大橋までをつなぐ高速道路で、矢倉緑地から望める区間は湾岸線のほぼ中央に位置しています。右手に望める中島パーキングエリアは我が国最初の海上パーキングエリアで、海上20mの高さに幅員100mにもおよぶ広大な構造物です。

(●中島2丁目～此花区常吉1丁目)



福の船  
だまり

市内に残る数少ない漁港。  
お正月には大漁旗がはためます。

### ⑧ 大野せせらぎの里 (B-2)



平成9年(1997)大野下水処理場内に完成し、安定池には水生植物をはじめ、池周辺にも常緑樹・落葉樹が植えられています。歩道・あずまや・せせらぎなど配置され、潤いのある空間を創り出しています。(●大野2-4-117)

●開放時間／9:30～16:30  
 ●お 休 ミ／月・火曜日(祝日等と重なるときはその翌日)、年末年始  
 ●問 合 セ／大野下水処理場(大野2-4-117) 電話 6474-5788

### ⑬ 鼻川神社 (C-2)



当地は旧中津川口の三角州上に発達した集落で、神功皇后が立ち寄ったことに対岸に突き出した地形が鼻のようになつているからと、地名を「はなかわ」と命名しました。この名を記念してお堂を建て、神功皇后と対岸の海老江の氏神である須佐之男命を祀って「鼻川の社」と称しました。

(●花川2-1-12)

### ⑭ 姫嶋神社 (C-2)



あかるひめのみこと  
阿迦留姫命と住吉大神を祀っています。創建年代は不明。豊臣秀吉の時代に一時は住吉神社と称していましたが、明和3年(1766)に社名を元に戻しました。

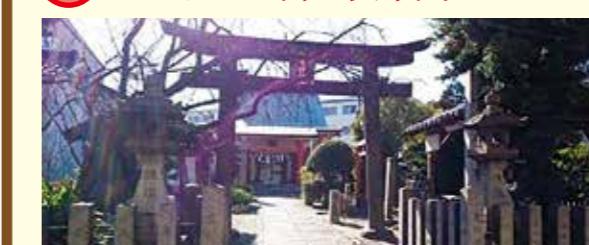
(●姫島4-14-2)

### ⑨ 西島水門 (A-3)



明治時代の淀川開削の際、淀川と西島川の舟運を確保するとともに、洪水防禦の目的で、閘門が竣工され、その後、昭和35年(1960)に西島水門に改築されました。淀川河川敷や船だまりなど周辺景観と調和しています。(●西島1丁目)

### ⑮ 大野百島住吉神社 (B-2)



正保元年(1645)に創建されたものと伝えられています。平成7年(1995)の阪神淡路大震災により旧本殿は倒壊しましたが、平成8年(1996)に新殿が造営され境内も整備されました。

(●百島1-3-98)

### ⑯ 福住吉神社 (B-2)



明暦2年(1656)に漁業を業としていた村人等が航海の安全と豊漁を願って、此の地に宮地を築き上げ殿社を建て、住吉大神を勧請したのが始まりです。「福の道路は貝殻でできている」とまで言われるほど「貝の福」として知られており、今も境内には貝殻が散見されます。

### ⑰ 野里住吉神社 (C-2)



永徳2年(1382)に創建されました。祭神は海上の守護神といわれている住吉三神と神功皇后。この地が常に水害に悩まされ、時には多くの人命が失われていたことを物語るもので。

(●野里1-15-12)

## 一夜官女祭



この神社に伝わる神事で人身御供のなごりをとどめる“一夜官女祭”があります。7人の女児(一夜女郎)を選び、7つの膳(夏越桶)をしつらえ、親子別れの盃を交わしたのち神殿に赴くというもので、大阪府指定文化財となっています。